

第 3 回文化芸術推進協議会 意見の概要 (H31. 1. 18 開催)

文化芸術推進協議会で提示された現状と課題の意見を、まとまりを持つものとして整理しました。

情報

- ・ 広報は特定の層しか見ない。→ 広報を見ない人を含めた 情報発信の再構築 が必要。

資源

- ・ 自然や歴史、お茶など、今あるものを大切に する。
- ・ 昔からの日本 が残る。・・・ 具体的に何か？ 外国人にとっての魅力
- ・ 様々な 交通機関 の存在
- ・ 空港の空気が感じられない (存在感が薄い)

人・人材

- ・ 市民意識は類似規模の都市と同様の傾向を示す。
- ・ 島田市への 移住 の動機：景観、自然、色彩、人の受容性、言葉の壁がない
- ・ 劇場や映画館を好む インテリ層・・・ 文化を牽引するリーダーをどう呼び込むのか？

政策

- ・ 夢や政策的なものも必要。しかし、政策の実現性は確保する。
- ・ 箱物を作る前に、専門家やファシリテーターがいて、実現したいことを明確にすることが必要

関わり、交流

- ・ 新しいものとの出会いの場
- ・ 興味ではなく 関わりを持つ場 の重要さ
- ・ 異年齢交流、多世代交流 で 楽しさ を伝える。
- ・ 市民のあきらめ、何もないという意識を変えること。それには外部からの目が必要。→ 交流 が必要

拠点

- ・ 一過性のイベントではなく、そこに根付かせるもの→ 拠点 が必要、アートセンター